



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

# ガバナー月信

## GOVERNOR'S

RI 第2760地区

MONTHLY LETTER 2011-2012



春爛漫(岩倉市五条川) 画 石原ミチオ

ガバナーメッセージ	2
東日本大震災に関する記事 一米山奨学生からの便り	3
雑誌月間週間によせて	
地区広報委員長 碓 伸夫	4
ロータリーの友編集委員会地区代表委員 河村嘉男	5
IM報告	
東名古屋分区・南尾張分区	6
西三河中分区・西三河分区	7
西名古屋分区・西尾張分区	8
おしらせ	
第2回地区内クラブ新世代奉仕委員長会議報告	9
第20回地区RYLAセミナー報告	9
名古屋南RC創立55周年記念夜間例会開催報告	10
TOPIX	
渥美RC主催 第4回免々田川 あつみ菜の花・桜まつり	10

地区広報委員会のよもやま話 No.3	11
広告	12
文庫通信 294号	14
ハイライトよねやま 144 紹介	14
会員数及び出席報告(平成24年2月末)	15

2012年4月1日発行

雑誌月間 **4**月

## ガバナーメッセージ

### 雑誌月間によせて

2011年～2012年度RI第2760地区

ガバナー まつ まえ けん すけ  
松 前 憲 典



#### 4月は雑誌月間 (Rotary's Magazine Month)

毎年4月は「ロータリーの雑誌月間」に指定され、クラブはその月間中に雑誌に関するプログラムを実施しなければならないことになっています。このようなプログラムを作成するための資料は、RI事務局雑誌部から提供されます。

#### 雑誌の購読 (Magazine Subscriptions)

米国およびカナダ内の各ロータリークラブは、その正会員がすべて機関雑誌の有料購読者であることを、会員資格取得の条件としています。

その他の国のクラブは、その正会員それぞれがロータリー・ワールド・マガジン・プレス(RWMP)の刊行物、(ザ・ロータリアン誌、RIの機関誌またはRI理事会により認定された地域雑誌のいずれか)の有料購読者となり、そして本人が会員となっている限りその購読を続けることを、会員身分保持の条件としています。

#### ザ・ロータリアン (THE ROTARIAN)

RIの機関雑誌であり、同時に事業及び専門職務に携わる人のための国際的雑誌であります。

- 『ロータリーの友』を読んでますか。
- 皆さまのクラブの記事を『ロータリーの友』に。
- 『ガバナー月信』にクラブのニュースをお知らせください。
- 『ロータリーの友』はRIの最新の情報を知ることができます。是非毎月お読みください。
- 『ロータリーの友』はご投稿をお待ちしています。遠慮は無用です。自分たちのクラブや地区の記事をご報告下さい。

送り先 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4F

FAX 03-3436-5956

地区広報委員長 裕 伸夫君(豊田西RC)の「感動の絆」のことばと、ロータリーの友編集委員会地区代表委員の河村嘉男君(小牧RC)の『ロータリーの友』事務局からの要望を報告いたします。

#### ロータリアンを結ぶ「感動の絆」

地区広報委員長 裕 伸 夫

一昨年(2009年)11月から、RI2760地区広報委員会が企画し、中部経済新聞のご協力、ロータリアンとロータリー関係者の寄稿文「私とロータリー」を掲載してまいりました。そして、今年10月には100回を超えました。この連載の目的は、ロータリーにはどのような人たちが会員として活動しているのか、そして、その人たちの感動の絆で活動している奉仕活動の精神を広く世間の人達に知っていただくということです。





私は、感動は人の品格を高めるものであり、感動の絆を広めることは社会の倫理感の向上につながると信じています。私のトヨタ自動車在职時代に社長が率先して、全社を挙げての「感動ある職場づくり」という活動が行われました。その際教わったのは「何事も真剣な心が感動を生む。感動する心が創造を生む」「お客様に満足していただき、さらに進んで、お客様に感動していただくことが企業の原点であり、基本である」といったことでした。これを機に「感動の共有」という言葉が私の座右の銘となって滲みついて行きました。

このことは、ロータリーの奉仕活動にもそっくり当てはまると思っています。わずか3人のシカゴ在住の男性が始めた情報交換と親睦のロータリー活動が、2012年2月29日現在、200以上の国と地域で、34,196のクラブになり、会員総数は1,218,269人にも達しています。これは、3人の真剣な心から発する「感動の共有」が世界をつなぐ「感動の絆」へと発展していったのだと思います。私は、ロータリーの奉仕活動の原点は、ロータリアンの「感動の共有」であり、世界に広がる「感動の絆」であると思います。そして、この絆がますます大きくなり、ロータリーの仲間に入りたいという人が増えることを願っています。

私は地区広報委員長の任務として、広く、多くの人に伝えることだと思っています。そしてこれが、ロータリー活動の素晴らしさを理解いただくための一助になることを祈っています。

<文中の強調文字はガバナーによるものです。>

## 「ロータリーの友」事務局からの要望

ロータリーの友編集委員会地区代表委員 河村 嘉男

- 『ロータリーの友』はRI認定の日本に於ける公式刊行物です。
- 日本の全てのクラブ会員は『ロータリーの友』を購読する義務があります。各クラブは会員人数分は必ず購入して下さい。
- 『ロータリーの友』はただ単に読み物としての雑誌ではなく、ロータリー会員の参考書としての活用を推奨します。
- 「横書き」はRI指定記事を中心に、RI理事会の決議事項や世界で活躍するロータリアンの情報を記載してあります。
- 「縦書き」は国内ロータリークラブの活動情報や素晴らしいロータリアンの紹介をはじめ、ロータリアンの趣味などを掲載しています。
- ちなみに「この人 この仕事」や「地域で活躍されているロータリアン」を是非ご紹介下さい。
- また、各クラブが援助されているRCCの活動状況も紹介したいので、情報を送って下さい。
- お願いですが、各情報は発生してから1カ月以内にお知らせ願います。なお、出来ましたらすべてPCで写真を添付でお願い致します。
- 情報提供はすべてガバナー事務所のロータリーの友編集委員会地区代表委員の河村宛にお願いします。

## 東日本大震災に関する記事 ー米山奨学生からの便りー

宮城大学で情報デザイン学を学ぶベトナム出身の米山奨学生、ゲン・トウン・ヴァンさん(2011-13/仙台西RC)が、「被災地の学生として何ができるのか」との思いで取り組んだという、この1年間の活動を報告してくれました。



夏休みに友達と石巻市でのボランティア活動に参加しました。実際に訪れた現地の状況は、テレビで見るとよりもっと大変でした。全国から集まったボランティアの人々と共にながれきを片づけたほか、親を亡くした子供たちと一緒に絵描きをしたり、仮設住宅の方々と料理を作ったりして、心の繋がりを強く感じました。被災者の方から悲しい話を聞いて、あらためて被害の大きさ、怖さを知るとともに、皆さんからは「話を聞いてくれるだけでも心が落ち着いた」と声をかけていただきました。

震災をきっかけに参加したアジア太平洋学生起業家会議では、東北地方の学生として、復興支援ボランティア体験と心のケアの大切さを訴えました。仮設住宅のコミュニケーション不足や断熱性の低い建物構造などの問題をどうすれば解決できるのか、海外からの学生やスタッフ全員で知恵をしぼり、いろいろな提案を考えました。

現在、ゼミの活動として、南三陸町コミュニティ復興支援のため、子供・高齢者の創造性や自立性を高める知育玩具の開発・販売プロジェクトに参画しています。被災者の皆さんの思いもそれぞれで、私たちの考えるものが本当に皆さんを癒し、力になることができるものなのか、試行錯誤で手探りしています。長い復興への道のりに少しでも力になれるよう、今後も人の幸せのデザインを目指してがんばりたいと思います。



## 雑誌月間によせて

### 強めよう!!クラブ間の情報交換

はざま のぶ お  
地区広報委員長 裕 伸 夫

3年前、2760地区広報委員長を拝命し、最初の仕事として、地区広報委員会の任務と目標を次のように設定しました。

地区広報委員会は、「ロータリーとロータリアンの魅力を広く社会に伝えることによって、ロータリーの公共イメージを高め、会員の増強にも貢献する」ということです。

目標への挑戦として、私達、地区広報委員会は、次の3項目の活動から開始しました。

- ①ロータリアンの人間性を広く社会の人達に知っていただくために、ロータリアンとロータリー関係者の寄稿文「私とロータリー」を中部経済新聞社に掲載する。
- ②一般の人にも分かりやすいロータリー紹介パンフレットを作成し、各クラブに利用していただく。
- ③クラブ間の相互理解を深めるために、クラブ間の情報交換を進めて行く。

①の「私とロータリー」の掲載は、今年3月で105回を超えました。これからも、各クラブにご協力をいただき、掲載を続けて行きたいと思っています。

②のパンフレットは、昨年度作成し、各クラブに25部ずつ配布させていただきました。追加部数が必要でしたら、若干の在庫がガバナー事務所にありますので、ご活用ください。

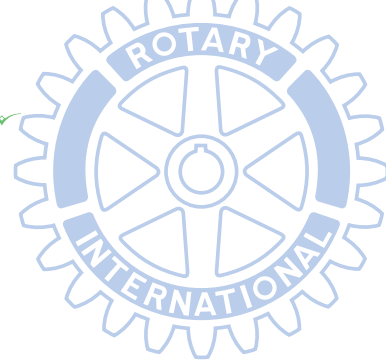
③については、昨年11月に開催した「広報・雑誌委員長会議」で行ったグループ討議で、有意義な情報交換ができ、今後の活動に役立つものと思っています。

現時点での反省点は、これらの活動が、各クラブに、うまく浸透し機能して行かないということです。

地区広報委員会の次の挑戦のステップは、ITの活用です。地区広報委員会では昨年7月に、地区HPに広報委員会のページを立ち上げました。現在、2760地区のほとんどのクラブは、それぞれのHPを持っておられますが、クラブ間相互の情報交換や活用は、あまり行われていないように思います。地区広報委員会としては、地区広報委員会のHPがクラブ間、各地区委員会、マスコミとの情報のハブとして機能するよう努力していきたいと考えています。来年度には、本格的なチャレンジができるよう準備中です。

ガバナー月信2月号からは毎月1頁をいただき、「広報委員会よもやま話」を連載することになりました。この連載記事を読んでいただきますと、地区広報委員会HPをよくご理解いただけるものと思っています。この事によって、2760地区のクラブ間の情報の共有化が進み、有効に機能することによって、しっかりとしたロータリーの絆ができるよう願っています。皆様の積極的なご意見と、情報提供などのご協力をお願いいたします。





## 雑誌月間によせて

### もっとロータリーの友を活用しよう

ロータリーの友編集委員会地区代表委員 かわ むら よし お 河 村 嘉 男

先ず、はじめに「ロータリーの友」は日本におけるロータリーの機関誌です。「ロータリーの友」は、国際ロータリー(R I)の認可を受けた公式雑誌です。地域雑誌としての「ロータリーの友」はロータリアンがロータリーライフを深めて頂き、各クラブがR Iと直結しているという認識のためにも必要な媒体であるという事を理解して頂きたいと思います。

また、日本のロータリアンは「ロータリーの友」を全員が必ず購読して読むという義務があります。

あくまで、「ロータリーの友」は会員を対象とした記事以外はありませんので、従って、広報誌ではありません。「ロータリーの友」はロータリーについての情報誌です。

では、「ロータリーの友」は何時創刊されたかと言いますと、1953年1月からです。(昭和28年)

日本でロータリークラブが創設されてから、日本は1地区として運営されてきましたが、1952年4月25日に大阪で開かれた地区大会で2つの地区に分割される事が決定致しました。2地区になってからも連絡を緊密にするための共通の機関誌として創刊されました。

ちなみに、「ロータリーの友」の命名は岐阜クラブの会員であった遠藤健三氏の提案で決まったそうです。値段は50円とするが、広告をとって100円の内容のある雑誌とするという事も決議されました。

1953年の創刊当初は、戦後の日本の雑誌では珍しい横組みでのスタートでした。その後、ロータリアンの趣味の俳句や歌壇などの記事が出はじめ、横組みと縦組みが混在して読みづらくなり、1972年1月号から従来の形式を一新して、現在の縦組みと横組みの姿になりました。

1977年クラブ定款第10条(現14条)の改正に伴い、公式地域雑誌の規定が制定され、「ロータリーの友」は、1980年から公式地域雑誌となりました。

これからは、更に充実を図るために、2760地区の82クラブのロータリー活動の情報をお待ち致しております。

## 東名古屋分区本年度IM開催の報告



講師の養老孟司氏

東名古屋分区ガバナー補佐 <sup>おお</sup> <sup>ぐち</sup> <sup>ひろ</sup> <sup>かず</sup> 大口弘和

本年度東名古屋分区のIMが平成24年2月14日に名古屋東急ホテルにて開催されました。松前ガバナーはじめパストガバナー、元分区代理・ガバナー補佐各位の特別出席者の御臨席を賜るとともに、分区11クラブ会員の594名の多数の参加をいただきまして、私ども千種RCにとっては誠にHAPPY VALENTINE'S DAY でありました。

IMは分区単位での研修と親睦を深めるための集いであり、当分区では講演会と懇親会の二部で行われるのが恒例となっており、講演会は、「バカの壁」等の著書で有名な東京大学名誉教授の養老孟司氏を招聘して「本質を見抜く」のテーマのもと「これからの環境 エネルギー問題」と題して行われました。物事を多面的に捉えた切り口で現代社会問題を論じるとともに、本来の虫好きが高じて、以前より取り組んでおられる「環境問題」や、昨年原発事故を契機に避けることのできない「エネルギー問題」について本質に迫るお話がありました。養老先生のこのご講演は、私たちのこれからの生活様式や意識に多くの示唆を与えていただきました。

懇親会では、東京二期会所属で名東区出身の金原聡子氏によるソプラノとピアノの日比野梅子氏、ヴァイオリンの鈴木絢氏の演奏を堪能していただきました。千田ガバナーエレクトの乾杯とともに「乾杯の歌」(ヴェルディ・椿姫より)があり和やかな雰囲気です。終始、各クラブ間の交流と親睦が深まったことと確信しました。



## 南尾張分区本年度IM開催の報告



南尾張分区ガバナー補佐 <sup>やま</sup> <sup>ぐち</sup> <sup>せい</sup> <sup>いち</sup> 山口誠一

南尾張分区本年度IMは、2012年2月18日東知多ロータリークラブの主催により名鉄グランドホテルにて開催されました。当日は松前憲典ガバナー、松本宏パストガバナー、片山主水パストガバナー、松岡正浩地区副幹事のご出席をいただきました。また南尾張分区7クラブからは271名の全員登録をいただき、和気藹々の中、にぎやかなIMとなりました。

まず恒例により、新会員研修会を片山主水パストガバナーを講師にお招きして、「ロータリーの輪郭」をテーマに90分のご講演をいただき、入会3年未満の会員のロータリーへの理解を深めていただくことができました。

式典では東知多ロータリークラブ安藤会長の歓迎のご挨拶を皮切りに、松前ガバナーのご挨拶、次年度ガバナー補佐、半田ロータリークラブ杉浦三郎君の紹介とご挨拶をいただきました。南尾張分区もこれで来年度に向けて始動を開始することができました。

本年度南尾張分区のテーマは「想像&いまじん」。ヒトをほかの生き物と隔てるもの、ヒトをヒトたらしめるもの、それはヒトが持つ想像力に他ならない！想像力を創造力につないで、次なるサービスに進むことができればと、日本ホスピタルクラウン協会理事長 大棟耕介氏に「サービスの力」をテーマにご講演いただきました。ユニークなヘアスタイルと180センチ、95キロの大きな身体が会場のそこかしこで、「今、相手の求めているものは何か」「相手の必要としているものは何か？」それを想像して見つけ出すことがサービスの力になる、と90分間休みなく説いていただきました。

各行事の合間には事業の一環として「記念と記録を残そう」と、ガバナーを囲んで各クラブ単位の記念写真を撮り、ロータリーファミリーの絆の記憶といたします。

第3部の懇親会は松本宏パストガバナーの乾杯のご挨拶から始まり、ボーカル、ピアノ、アルトサクソで編成されたトリオソナーレの奏でる日本の曲の流れる中、旧交を温め、新しい出会いとともにゆっくり時間が流れていました。日本の唱歌、「ふるさと」を会場のみんなで歌い、恒例の手に手つないで、..終わることができました。



## 西三河中分区本年度IM開催の報告



西三河中分区ガバナー補佐 <sup>よこ</sup> <sup>やま</sup> <sup>まさ</sup> <sup>ひさ</sup> 横山 眞久

2月18日(土)名鉄トヨタホテルに於いて、9クラブ250人の参加にてIMを開催しました。テーマは「クラブ活性化のために」とし、3年間続いた講師講演中心の会から、クラブの活動報告を企画しました。西三河中分区9クラブの中から、岡崎地区2クラブ、豊田地区2クラブの計4クラブに発表をお願いしました。

◎豊田西RCの中川俊治会長からは、厳しい経済状況のなか各クラブが会員数減少で悩んでいるにも関わらず、20年近く100名前後の会員を維持している同クラブの取り組みを紹介してもらいました。クラブ独自の入会案内パンフレットの配布、例会への体験出席などでRCの魅力や個人との繋がりを訴えながら会員拡大に繋げてきました。

◎豊田中RCの浅岡多田志会長からは、IT化の推進で業務の軽減を図ったり、社会貢献では豊田加茂里親会への支援や、ごみゼロ運動の説明がありました。このクラブの特徴は7つの同好会があり、どの会も和気あいあいに運営され、会員相互の親睦と退会防止の役割を果たしている事が説明されました。

◎岡崎南RCの小久保文雄会長からは、岡崎市内にある国立研究機構の3研究所との家族を含めた交流事業、研究所の教授による市内の理科教諭対象の国研セミナーの開催。水質保全のための生田ポタルの育成活動をしている美合小学校への援助や、清掃活動などの地域貢献事業の紹介。海外姉妹クラブ、ニューポートバルボアRCや韓国ナザレ園の訪問支援など、海外交流の紹介もありました。

◎岡崎城南RCの桐渕利次会長からは、地域が誇る岡崎高校コーラス部を支援し、岡崎ふれあいコンサートを実施して、コンサートに携わる小・中学生と高校生、ロータリアンの交流をはかる事業。海外貢献事業として、長年にわたりミャンマーに図書館を寄贈してきたが、近年は方向を変え「ミャンマーにお医者さんを育てよう」と目標を設定し活動している状況が説明されました。

各会長の熱心な説明に、会場の会員も席を立つことなく真剣に参加していただき、実のあるIMになったと考えています。

## 西三河分区本年度IM開催の報告



西三河分区ガバナー補佐 <sup>ほそ</sup> <sup>い</sup> <sup>ひで</sup> <sup>はる</sup> 細井 英治

2012年2月19日(日)ホテルグランドティアラ安城にて、RI2760地区西三河分区、9クラブが一堂に会するインターシティー・ミーティングを開催しましたところ区内500名の登録をいただき盛会に開催することができました。

本年度のIMのテーマは「友達をつくろう」としました。分区内の会員の皆様が一堂に会し、親睦と友情を深め、ロータリーを一層理解することを主眼とし、松前ガバナーの方針である

「会員増強とクラブの活性化」に沿って実のある大会になるよう心がけました。

ロータリーも時代とともに社会構造も変化し、人や社会に対する意識が変わってきている中でこの度は、盛田和昭パストガバナー(名古屋RC)をお迎えして「ボールハリスは友達が欲しかった」と題してロータリーの原点を学びたいと考えました。盛田和昭パストガバナーには、ロータリークラブがどのようにして生まれたか?どのようにして発展していったか?ロータリークラブはどのようにあるべきか?などわかりやすく講演いただきました。そして講演後「ロータリーの友達づくり」と題してフォーラムではディスカッションとして、9クラブからそれぞれのテーブルに別れていただき9つのテーマに沿ってディスカッションしていただき、クラブを代表しての9クラブより発表をお願いいたしました。その際には、各クラブの皆様には、大変なご協力をいただき深く感謝申し上げます。初めての試みで戸惑いもありましたが、皆様のご理解により最後まで有意義な会議となりました。フォーラム終了後、盛田和昭パストガバナーより講評をいただき、その中で私たちは「IM」と読んでいますが本来は、「IDM」が正しいとの解説をいただきました。「I」はインターシティー、「D」はディスカッション、「M」はミーティングであります。今回私たちが行った9クラブでのディスカッション方式はそれに沿ったものと高い評価をいただき、充実した会議となったと思います。西三河分区の各クラブの今後のロータリー活動において、少しでもお役に立てれば幸いです。最後に懇親会を通じて友情の輪が広まったことと想い感謝申し上げ、西三河分区「IDM」の報告といたします。



## 西名古屋分区本年度 I M開催の報告



西名古屋分区ガバナー補佐 <sup>み</sup> <sup>うら</sup> <sup>かず</sup> <sup>と</sup> **三浦和人**

西名古屋分区 I Mは、本年 2 月 2 1 日名古屋名南ロータリークラブのホストにおいて、名古屋マリオットアソシアホテル 1 6 階タワーズボールルームにて、約 6 3 0 名もの多数の会員参加の下開催されました。

午後 3 時から新人研修セミナー、午後 4 時から I M 本会議が開催されました。当日、松前ガバナーはガバナー会議で欠席されましたが、長谷川地区幹事他、盛田バストガバナー始め 6 名のバストガバナー、バストガバナー補佐 9 名、東名古屋分区ガバナー補佐も参加されました。

また、次期西名古屋分区大橋ガバナー補佐と次期地区 I M ホストクラブ田口会長エレクトからご挨拶がありました。

その後、南山大学安田文吉教授による「名古屋開府 4 0 0 年と名古屋の底力」との演題による講演がありました。徳川家康は、名古屋を日本の経済の中心に据える予定として、当初から名古屋城の天守閣に金の鯨を置きました。その方針に従って、徳川宗春が当地経済を更に発展させました。この江戸時代からの方針が、現在の東海地方の経済発展の原点との事でした。

次に、江戸時代のポピュラーソングと言われている常磐津を五世文字兵衛師匠に実演と説明をお聞きしました。三河万歳に関する常磐津等の歴史ある日本文化をより理解することができました。参加した会員から両講演や実演が良かったとお聞きし、ホストを務めた名古屋名南 RC 会員共々喜んでおります。

午後 6 時 2 0 分から懇親会となり、各会員相互の打ち解けた話し合いの場ともなりました。安田先生も文字兵衛師匠も参加され閉会の午後 8 時まで多くの会員が残っておられました。

第 1 部から第 2 部の懇親会までアンサンブル・エリーゼの方々にはフルートの素敵な演奏で盛り上げていただきました。

皆様ご参加いただき誠にありがとうございました。

## 西尾張分区本年度 I M開催の報告

西尾張分区ガバナー補佐 <sup>か</sup> <sup>とう</sup> <sup>つとむ</sup> **加藤勉**

皆さん こんにちは

我が愛するロータリーの基本は「奉仕と親睦で有る」と常々思っております。

人と人とのつながり、心と心の絆、出会いふれあいを大切に、分区大会のテーマは「素晴らしいロータリー COOL ROTARY」と題して 2012 年 3 月 3 日、名鉄ニューグランドホテルに於いて、西尾張分区 9 クラブの代表者からテーマに添って「思い」を発表して頂きました。

**一宮 RC** 海外での会長の急死、突然の予期せぬ出来事、葬儀の手配、後任の人事等々、パニック状態が続く中ロータリーの絆が更に深まり、時間との戦いから課題が少し残りましたが何とか乗り切ることが出来ました。感謝、感謝！！

**津島 RC** 入会 8 年目から R I 国際大会にアルゼンチンのブエノスアイレスから昨年度のアメリカ ニューオーリンズ迄連続 11 回夫婦で参加。

世界各国多くの人達と議論する機会があり、自分自身のロータリーへの考え方がかなり変わった。

**尾西 RC** 3 年前から CLP を導入、会員同士の関わりや理解も、お互いに深くまとまりある充実した活動を臨機応変にでき、楽しい時間を共有している。

**稲沢 RC** 本年度 会長方針である「楽しく」の一言で表現。

来年度節目の 50 周年を迎え、地域において存在感を示し成熟していく事を使命とし、今後も積極的に活動をしていきたい。

**あま RC** レッツ シンク ポジティブ エンジョイ スマート ライフ 人生、世の中色々な事が起きます。辛い事、悲しい事、悔しい事、嬉しい事、何でも自分自身を鍛える為に起きると考え、気持ちをプラスに持つ事を意味する。

**名古屋清須 RC** RC の解りづらさは横文字文化と縦文字文化の違いが大きいと思う。そして、価値観の異なる人の集まりです。そこで、夫々の文化が生まれ不連続の連続の中にもルールがあり、わかりづらいですね。

**尾張中央 RC** 奉仕活動の充実。

ロータリーの本質には素晴らしい魅力がある。それを確かめ、再発見する為にも素晴らしいロータリーに戻そう。何故でしょうか？

**一宮中央 RC** 継続事業として「新世代デー・ミニサッカー大会」を催している。又、交通安全推進事業「138 スマートドライバー」を実施し、女性会長だけに、一宮市内全域に細かい優しい事業展開をしていると！！

**一宮北 RC** 特色のある同好会としては美術鑑賞同好会。

専門家に解説をお願いして深く理解し、感銘を受けている。又一風かわっている型破りでブラックジョークと駄洒落を交えたニコボックス紹介をしている。

各クラブから様々な思いを込めた発表をして頂きました。

今後のクラブ運営に参考にして頂ければ幸いです。

松前ガバナーが常々、いよいよ RC にも変革の時が来た。

時代の変化にいかに対応していくか？

そろそろ色々な意味で改革改善が必要では無いか？

でもロータリーって良いね！素晴らしい仲間がいて、IM に来て良かったよ。

そんな「ササヤキ」が聞こえてきた様な気がした分区大会でした。





おしらせ

## 第2回地区内クラブ新世代奉仕委員長会議報告

### ●開催日時

2012年2月25日(土) \*RYLAセミナーと併設

開講式・基調講演

「幸運は輝いて生きる～夢は実現するためにある」

バイマーヤンジン女史に引続き、15:45～17:30

地区内クラブ新世代奉仕委員長会議を開催

### ●開催場所

愛知県青年の家 岡崎市美合町並松1-2 TEL0564(51)2123

### ●登録者(148名)

・特別出席者

松前ガバナー・千田ガバナーエレクト・田中ガバナーノミニー・山口ガバナー補佐・松岡地区副幹事・柳澤次期地区幹事 6名

・地区IA・RA・RYLA・YEP委員会 委員 30名

・70RC新世代奉仕(IA・RA・RYLA・YEP)委員長 112名

### ●会議概要

RIの新世代奉仕常設プログラムであるインターアクトクラブ・ローターアクトクラブ・RYLA・青少年交換は単年度で完結するものではなく、継続性が求められる活動であり、活動期間も必ずしもロータリーの年度と一致しておりません。必然的に各RCも地区も多年度に亘って取り組みを続けてきているのが実情であります。継続事業であるが故に、RC内だけでなく、外部の団体や関係者への責任も大きなものがあります。活動の目的や理念を理解して実践し、新世代奉仕の各事業が実りあるものに成ることを期待しております。今回は「ロータリーに未来はあるか？」これからの新世代奉仕活動に期待すること 杉浦壽康・2007～10年度地区ロータリー未来委員長 「新世代奉仕・危機管理の必要性に関して」黒田勝基・RI日本青少年交換委員会・研修部門委員 この地区の宝である専門家のお二人に講演をお願いしました。今後の各クラブでの新世代奉仕活動の指針・問題提起の起爆剤になれば幸いです。

\*ご希望のRCには講演内容レジメをメールにて配信します。

お問合せは、office@toyotarc.jp 豊田RC事務局までお願いします。

地区新世代奉仕委員長 <sup>あき</sup>秋 <sup>た</sup>田 <sup>けい</sup>敬 <sup>じ</sup>治



講師の杉浦壽康氏



講師の黒田勝基氏

おしらせ

## 第20回地区RYLAセミナー報告

### 地区RYLAセミナーを終了して

地区RYLA委員長 <sup>たに</sup>谷 <sup>やま</sup>山 <sup>よし</sup>芳 <sup>かず</sup>和

松前ガバナーはじめガバナーエレクト・ガバナーノミニー・地区新世代関連委員会委員及び多数の地区内ロータリアンご支援をいただき、愛知県青年の家にて盛大に挙げていただきましたことを先ずは御礼申し上げます。第20回の節目のRYLAセミナーには三河安城ロータリークラブ会員の皆様には1年の長きに渡りご助力をいただきましたことを篤く感謝申し上げます。

RYLAセミナーとは、年齢が14歳～30歳の若者を対象に青少年に希望を与え、感動を与えながらロータリーが青少年に対して尊重し、青少年に関心を抱いていることを示せる絶好の機会であり、ロータリーが未来を背負う若者に投資を行っていくロータリープログラムであります。

基調講演は『夢は実現するためにある』にて、バイマーヤンジン女史にて開催。女史が講演されました講話は努力を怠らなければ未来は明るく開かれてくると、現代の青少年の若者に女史は篤く語りかけるように話され、受講生一同が感銘を受ける講演となり、その後、受講生は各分科会にてガバナーテーマについて研修・討論を行い、結果を分科会ごとに発表。各分科会の発表は松前ガバナーテーマ『幸福は天から降ってこない』の思いが伝わったような、努力を忘れずに日々を過ごす大切さを、年代別での表現こそ異なりますがそれぞれの受講生が表現した発表でございました。

受講生においてはガバナーテーマを心に刻み深い感動を持ち帰ってくれたものと、大いに夢を持てるセミナーでございました。次年度は田原ロータリークラブのホストで開催予定です。地区内各ロータリークラブ様には受講生の登録とクラブ新世代奉仕委員会委員長・RYLA委員長のご出席も併せてお願いをいたします。





おしらせ

## 名古屋南RC創立55周年記念夜間例会開催報告



名古屋南ロータリークラブ副会長 いけ 池 じゅん 潤

名古屋南ロータリークラブでは、2月15日(水)第2714回例会を、「創立55周年記念夜間例会」として、全会員並びに会員夫人同席のもと、厳かにそして楽しく和やかに開催しました。

第一部の式典では、冒頭、嶺木会長の挨拶があり、周年事業の目的についての話がありました。「創立の原点に立ち返って自分たちの立ち位置を再確認すること」「その立ち位置から未来へ向かって何をするかを考えること」、更に「45年後の100周年を迎える時に、南ロータリーを語り希望を見出していてもらいたい」と南ロータリークラブに対する深い

愛情と熱い想いを込めた感動的な内容でした。

次に、特別表彰が行われ、入会30年以上の永年功労会員上田康雄氏をはじめとする15名の会員と10年勤続の事務局員が表彰されました。表彰を受けられた方々を代表して、大島喜十郎氏よりお礼の挨拶があり、「次の周年事業の時には、たとえ在籍は短くとも、当クラブの為に功労のあった人に表彰が有ってもいいのではないか」との提案を頂きました。

引き続き第二部の祝宴に入り、近藤禎男直前会長の発声により乾杯をし、楽しい祝宴が始まりました。食事は昨年暮れに試食会をし決定をした、名古屋観光ホテル森総料理長ご自慢のフランス料理のフルコースを森氏自身の解説つきで美味しく頂き、会員同士の懇親を更に深めました。

祝宴の目玉でありますアトラクションは、「中部名古屋みらいロータリークラブ川口豊氏をリーダーとするアンサンブル」と、我が南ロータリークラブが誇る「サザン・シープ」とのコラボレーションによるコンサートで、美しくも楽しい名曲の数々をたっぷり楽しみました。アンコールでは、嫌がる会長夫妻を壇上に押し上げ「ふるさと」を全員で大合唱しましたが、会長夫人の美声にしばし聴き惚れてしまいました。

最後に、池副会長の閉宴挨拶があり、目出度くお開きとなりました。

## TOPIX

## 渥美RC主催 第4回免々田川 あつみ菜の花・桜まつり

2012年3月3日(土)

### 地区最南端 渥美RCから春のたより

左から  
岩瀬淳一郎 東三河分区分ガバナー補佐  
間瀬祐一 渥美RC会長  
松前憲典ガバナー  
河合光志 渥美RC幹事



ロータリー100周年を記念して植樹された300本の河津桜はクラブ会員の手により手入れ、保全されている



免々田川の上を元気に泳ぐ鯉のぼり





# 地区広報委員会のよもやま話 No.3

第2760地区広報委員会  
委員長: 碓 伸夫(豊田西) 副委員長: 佐久間武美(豊橋北) 山口 眞(名古屋中)  
委員: 川澄 哲裕(半田南) 岡田 邦義(岡崎) 城野八代江(名古屋名駅) 池森 由幸(名古屋千種) 堀尾 明史(尾張中央)  
深石 公彦(岩倉)

## ロータリー活動紹介ビデオについて

国際ロータリークラブでは、毎月数本、ロータリー活動に関する高解像度ビデオ番組を制作してWeb上で公開しています。特に主要な番組は数カ国語に翻訳され、日本語に翻訳された番組も平均して毎月1本は公開されています。これらのビデオは、高解像度でキレイな映像を使っており内容も大変洗練されていますので、いかにもプロが関わった作品に仕上がっています。長いものでも5分以内と短く編集されていますので気楽に見ていただけます。内容は、会員向けに、ロータリー活動に関する新しい情報や、国際ロータリーが示す活動指針を説明しているものや、ロータリー活動を広く市民の方に知っていただくための広報用番組や、世界各地でロータリー活動をどのように広報しているのかと言う、具体的な事例紹介も含まれています。

地区広報委員会では、特に日本語に翻訳されたビデオを逐時地区Web-Siteにも掲載していますので、地区広報委員会のWeb-Site内の「広報ビデオ」タブをクリックしてご覧下さい。

地区広報委員会Web-Siteトップページ

<http://www.rotary2760.org/inf/>の下に「Enter」ボタンがあります。

これをクリックすると自動的にビデオが始まります。

[http://www.rotary2760.org/inf/pr\\_video/home.html](http://www.rotary2760.org/inf/pr_video/home.html)

このページの上に、「タブ」が並んでいます。その中の「広報ビデオ」を選んでいただくと、ビデオのメニュー画面が出てきます。[http://www.rotary2760.org/inf/pr\\_video/video\\_00.html](http://www.rotary2760.org/inf/pr_video/video_00.html)

その中から選んでご覧下さい。例会時にコンピューターを例会場に持ち込んでプロジェクターで投影して会員諸氏に見ていただく機会を作っておければ幸いです。

国際ロータリー 広報ビデオ・ライブラリー 日本語版

2011-12年度

- オーストラリアでの活動 (2012年2月24日) 3分10秒  
英国・マンチェスターでの活動が、オーストラリア・メルボルンでの活動が結びついて、オーストラリアに移住してきたスウェーデン人に対する指導者育成プログラムの一つとしてのサッカー・クリニックを紹介しています。
- 世界中での活動: Doing Good: Intro (2012年2月24日) 1分26秒  
国際ロータリークラブが行っている活動のイントロです。ここで紹介されている各々の活動に関しては、順次ビデオが公開されます。
- 田中作治 次期国際ロータリー会長が大学生と語る (2012年1月13日) 1分18秒  
田中作治 次年度国際ロータリー会長が国際基督教大学を訪れて、大学生とロータリー活動について語りあいました。(英語、一部日本語)
- ロータリーから皆様へのお礼 (2011年10月19日) 2分17秒  
カルヤン・バネルジー2011-12年度国際ロータリー会長、ならびに、ビル・ボイド2011-12年度ロータリー財団管理委員長より、これまでの皆様の多大なご尽力に対し、深く感謝の意を表します。





1841年、初代豊島半七が「綿屋半七」という屋号で繊維問屋を起したのが、豊島の始まりです。以来、百七十年の歴史の中で、時代の変化に応じて事業領域を拡充し、現在では原料・原糸から最終製品まで、総合的に取り扱う繊維商社として発展を遂げることができました。伝統から変革・発展へ。これからも、変化の激しいマーケットを冷静に捉え、そのニーズに熱意をもってチャレンジしつづけることが、私たちの使命だと考えます。

## ▲ 豊島株式会社

本店 一宮市せんい2丁目5番11号 0586-76-7561  
名古屋本社 名古屋市中区錦2丁目15番15号 052-204-7711  
東京本社 東京都中央区日本橋富沢町9番10号 03-3661-1070  
浜松支店 浜松市中区砂山町335番地4 053-454-4131



情熱。

## 総合建築・鉄骨工事・リース建物 名古屋建商株式会社

代表取締役 千田 毅

営業所 名古屋市千種区今池南29番23号  
TEL (052) 733-0666代

工場 小牧市藤島字居屋敷24  
TEL (0568) 77-7538

生涯を通じて美味しく食べよう！

健康は口から  
歯を大切に

森 歯科医院

森 榮

まごころと笑顔 やすらぎと癒しをお届けしております  
パーティー・ウェディング・イベント・セレモニー等の司会者・人材の派遣・企画運営

## (株)日本バンケットプロモーション

厚生労働大臣許可 (般23-02-0483)

国際ロータリー第2760地区  
2011-2012年度 地区RCC委員会  
委員長 松崎 美都子  
名古屋守山ロータリークラブ所属

〒450-0002  
名古屋市中村区名駅3-9-13  
TEL052-562-1311 FAX052-562-1312  
E-mail info@nbpro.co.jp

## 人材派遣業 株式会社 プラスワン

代表取締役 加藤 恭章

〒491-0354 愛知県一宮市萩原町朝宮744番地  
TEL (0586) 68-5314  
FAX (0586) 69-5990

一般・業務用パン製造販売  
愛知県学校給食パン・米飯委託工場

## 株式会社 東海パン

代表取締役 長谷川 正己

〒491-0005 愛知県一宮市西大海道字宅美8番地  
電話 (0586) 77-3230



## 文庫通信 294号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 新着の文献から

- ◎「70周年に当り創世期のロータリーを憶う」 平島健次郎 1975 7p (ロータリー入門)
- ◎「ロータリー進化論」 前原勝樹 [1985] 19p
- ◎「これがロータリーだ」 直木太郎 1983 41p (私のロータリー、50年)
- ◎「ロータリーの組織と奉仕」 深川純一 2001 68p
- ◎「平凡で偉大なロータリー精神」 末永直行 1972 20p
- ◎「ロータリー広報乃王道」 佐藤千壽 1997 34p
- ◎「シェルドン…忘れ得ぬその名」 ジョン O. ナットソン:神崎正陳訳 1998 12p
- ◎「四つのクラブの七つの驚き」 安積得也 1977 44p (おゝロータリアン)
- ◎「ロータリー財団の父 アーチ C. クランフの人となり」 鳴海淳郎 2000 9p
- ◎「我が自叙伝」 ハーバートJ.テラー著;菅野多利雄訳 1990 219p

### ロータリー文庫

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



## ハイライトよねやま 144

### 1. 寄付金速報 — 下半期の寄付状況 —

2月までの寄付金は前年同期と比べて2.4%減、約2,500万円減少の10億2,900万円となりました。普通寄付金が1.8%減、特別寄付金が2.7%減でした。普通寄付金の納入が1月末時点で前年度比274クラブ減と、入金が遅れが心配されましたが、2月末時点には前年度比122クラブ減となり、出足は遅いながらも、少しずつ入金状況が回復しつつあります。

### 2. 理事会開催報告 — 2013学年度は700人に —

公益財団法人に移行してから最初の理事会(2011年度第1回)が3月6日(火)、東京プリンスホテル(東京都港区)にて開催されました。

全国から31人の理事と3人の監事が出席。板橋敏雄理事長の進行のもと、1月3日までの特例民法法人としての事業報告・決算と、1月4日以降の2011年度事業計画・収支予算がそれぞれ原案通りに承認されました。また、2013学年度は700人とすることが決議されました。

### 3. バンコクで“米山ナイト”に参加しませんか？

5月6~9日に開催されるタイ・バンコク国際大会期間中に、海外4番目となる米山学友会がタイで設立されることになりました。5月6日夜に創立総会を兼ねた「米山ナイト」を開催します。

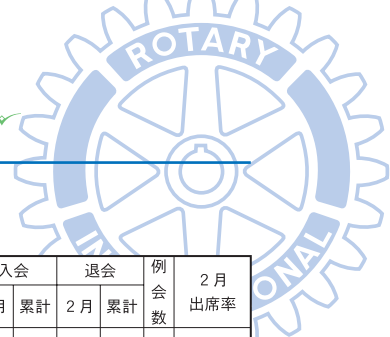
### 4. 米山をテーマにした例会プログラム — 大宮シティRC —

2012年2月15日、第2770地区(埼玉県)大宮シティRCの例会で、「みんなで考えよう 米山奨学事業」をテーマとするパネルディスカッションが行われました。

ハイライトよねやま

検索

URL: <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>



# 会員数及び出席報告 (平成24年2月末)

	クラブ名	会員数	会員数	会員数	当月女性	入会		退会		例数	2月出席率	
		2011年7月1日	2011年7/1女性	2012年2月末日		2月	累計	2月	累計			
南尾張分区	半田	65	3	66	3	0	2	0	1	4	100.00%	
	常滑	45	0	44	0	0	1	0	2	4	88.29%	
	東海	49	2	53	2	0	7	0	3	5	96.57%	
	東知多	23	1	23	1	0	0	0	0	4	88.83%	
	半田南	43	1	43	2	0	1	0	1	4	96.98%	
	知多	23	0	23	0	0	1	0	1	4	90.64%	
	大府	17	2	16	1	0	0	0	1	4	98.21%	
	7RC	265	9	268	9	0	12	0	9	9	94.22%	
	西尾張分区	一宮	85	0	90	0	0	7	0	2	4	98.06%
津島		73	4	72	4	0	1	0	2	4	98.21%	
尾西		22	1	22	1	0	1	0	1	4	94.32%	
一宮北		38	0	40	2	0	3	0	1	4	96.62%	
稲沢		53	0	55	0	0	2	0	0	5	91.28%	
あま		81	1	80	1	0	2	0	3	4	96.94%	
名古屋清須		37	1	34	0	0	1	0	4	3	94.17%	
尾張中央		32	0	35	0	0	3	0	0	4	89.29%	
一宮中央		49	8	47	7	0	1	0	3	5	94.47%	
9RC		470	15	475	15	0	21	0	16	16	94.82%	
東尾張分区		瀬戸	57	3	60	3	0	5	0	2	5	97.54%
	犬山	69	0	65	0	0	0	0	4	4	99.51%	
	江南	49	2	49	2	0	1	0	1	4	97.05%	
	小牧	36	2	34	2	0	1	0	3	5	90.74%	
	春日井	49	3	52	3	0	3	0	0	4	97.60%	
	尾張旭	29	2	30	2	0	1	0	0	4	93.33%	
	名古屋空港	50	1	57	3	1	7	0	0	4	99.03%	
	瀬戸北	70	7	69	7	0	1	0	2	4	100.00%	
	岩倉	18	2	19	2	0	2	0	1	4	96.05%	
	名古屋城北	32	3	32	3	0	0	0	0	4	100.00%	
	愛知長久手	23	4	22	4	0	1	0	2	4	93.75%	
	11RC	482	29	489	31	1	22	0	15	15	96.78%	
	西名古屋分区	名古屋	177	0	191	0	0	16	0	2	4	89.05%
		名古屋西	98	0	102	0	0	7	1	3	4	88.01%
名古屋南		120	0	119	0	0	2	1	3	5	94.78%	
名古屋みなと		71	0	70	0	0	2	0	3	4	99.21%	
名古屋東南		76	9	80	9	0	7	0	3	5	87.89%	
名古屋中		129	0	134	0	0	6	0	1	4	98.15%	
名古屋瑞穂		63	0	68	0	1	6	0	1	4	98.16%	
名古屋大須		59	4	62	6	1	5	0	2	4	94.56%	
名古屋栄		81	0	82	0	0	2	0	1	4	96.37%	
名古屋名南		59	6	63	7	0	4	0	0	4	96.83%	
名古屋名駅		79	6	89	7	2	13	1	3	5	98.36%	
名古屋丸の内		45	4	46	4	0	3	0	2	4	95.29%	
中部名古屋みらい		28	9	28	9	0	0	0	0	4	57.41%	
13RC		1,085	38	1,134	42	4	73	3	24	24	91.85%	

	クラブ名	会員数	会員数	会員数	当月女性	入会		退会		例数	2月出席率
		2011年7月1日	2011年7/1女性	2012年2月末日		2月	累計	2月	累計		
東名古屋分区	名古屋北	87	0	87	0	0	3	0	3	5	98.57%
	名古屋東	88	0	87	0	0	2	0	3	4	94.12%
	名古屋守山	48	3	52	3	0	7	1	3	5	97.08%
	名古屋和合	99	0	101	0	0	5	0	3	5	91.43%
	名古屋名東	58	8	58	7	0	2	0	2	4	94.68%
	名古屋名北	38	4	38	4	0	0	0	0	5	98.18%
	名古屋千種	42	3	42	3	0	0	0	0	4	96.57%
	名古屋昭和	47	0	48	0	0	1	0	0	4	87.03%
	名古屋錦	30	8	31	8	0	1	0	0	4	97.44%
	名古屋東山	36	3	36	3	0	1	0	1	4	91.67%
	名古屋葵	25	0	25	0	0	0	0	0	4	85.00%
11RC	598	29	605	28	0	22	1	15	15	93.80%	
東三河分区	豊橋	120	3	125	3	1	6	0	1	4	94.21%
	蒲郡	57	0	58	0	0	2	0	1	4	91.49%
	豊橋北	82	5	85	5	0	4	0	1	4	95.20%
	豊川	70	1	72	1	0	3	0	1	5	96.90%
	田原	46	2	47	1	0	5	0	4	4	92.34%
	豊橋南	62	0	60	0	1	1	0	3	3	96.04%
	新城	49	0	48	1	0	2	0	3	4	95.20%
	渥美	27	0	32	0	0	6	0	1	5	81.33%
	奥三河	16	3	15	3	0	0	0	1	5	90.00%
	豊川宝飯	55	3	56	3	0	1	0	0	3	95.34%
	豊橋ゴールデン	63	0	65	0	0	3	0	1	4	92.97%
田原パシフィック	55	1	55	2	0	3	0	3	4	91.51%	
豊橋東	40	0	41	0	0	1	0	0	5	95.10%	
13RC	742	18	759	19	2	37	0	20	20	92.89%	
西三河分区	岡崎	88	2	92	2	0	7	1	3	5	100.00%
	豊田	80	0	82	0	0	6	1	4	4	99.38%
	岡崎南	94	2	96	2	0	5	0	3	3	98.87%
	豊田西	101	0	100	0	0	4	0	5	4	97.86%
	岡崎東	62	0	60	0	0	1	1	3	4	95.57%
	豊田東	75	0	75	0	0	2	0	2	4	96.43%
	岡崎城南	71	0	72	0	1	5	0	4	3	92.59%
豊田三好	20	1	20	0	0	1	0	1	4	85.92%	
豊田中	42	6	45	6	0	3	0	0	4	95.45%	
9RC	633	11	642	10	1	34	3	25	25	95.79%	
西三河分区	刈谷	89	4	89	4	1	3	0	3	4	100.00%
	安城	53	2	56	3	0	5	0	2	4	99.09%
	西尾	76	1	74	2	0	2	0	4	4	100.00%
	碧南	69	3	71	3	0	2	0	0	5	98.69%
	一色	32	0	32	0	1	2	1	2	4	98.36%
	高浜	34	2	34	2	1	1	0	1	3	100.00%
	知立	61	0	62	0	1	1	0	0	5	100.00%
	西尾KIRARA	58	0	59	0	0	2	0	1	4	100.00%
	三河安城	62	6	61	6	0	0	0	1	5	97.31%
	9RC	534	18	538	20	4	18	1	14	14	99.27%

	クラブ	平均
平均出席率	82	94.93%

地区内クラブ数 82RC	2011年 7月1日会員数	4,809名	内女性 167名	増加会員数(累計)	239名
	2月末会員数	4,910名	内女性 174名	減少会員数(累計)	138名
	2月平均出席率	94.93%		差引純増会員数(累計)	101名

2月	入会	退会	純増
	12名	8名	4名



ROTARY  
INTERNATIONAL  
DISTRICT2760

## 「春爛漫(岩倉市五条川)」



桜の季節となった。五条川の桜がきれいだというので出かけてみた。平日なのにすごい人出である。スケッチ場所を探して歩き出したがなかなか前へ進めない。人込みを避けて、スケッチできる場所を探してみるが、どこも人がいっぱいである。川岸に石組があり、水が石に沿ってさらさら流れている所を見つけた。川へ下りて橋を見上げた。桜に覆われ橋には人が集い、赤白の幕や青色のシートに包まれた屋台が彩りを添える。屋台からイカや団子を焼く匂いがたちのぼる。「花より団子」とよくいうが、団子のない花見は味気なくさみしいものだ。五条川には所せましと屋台が並ぶ。人と桜と屋台の饗宴はみごとであった。

石原ミチオ

## 国際ロータリー第2760地区 2011-2012年度ガバナー事務所

〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階

TEL.052-203-2760 FAX.052-253-5730

E-mail governor11-12@rotary2760.org